

西多摩教組 全員集会

テーマ

今、立ち止まって想ってみよう！

— 教育とは何なのか？ —

— 教師という職業とは？ —

今、戦後教育を一掃しようと、「教育改革」という名の下に、様々な攻撃が公教育に襲いかかってきています。学習指導要領・教員免許更新制・主任主幹制度・少人数指導・外国語教育という名の英語教育・コミュニティスクール・道徳の教科化・プログラミング教育・アクティブ ラーニング等々。そのスピードは、未だかつて経験のないほどの勢いです。

本来教育とは、子どもたちと向き合い、寄り添う中でおこなわれるべきです。直近の点数による「学力」に基づく成果ばかりが追い求められ、政府・企業からの要請に応える新学習指導要領。これらの改革は、子どもたちにとって、どんな意味を持つものなのでしょうか？

そこで、西多摩教組では全員集会を提起します。退職された先輩組合員を交え、「教育とは・教師という職業とは…」、全員で本音で語り合い、これら教育改革の波にのまれることなく、民主的な教育を守り抜くための集会にしたいと思います。各職場では、なかなか職場会を開くことも厳しいのではないのでしょうか。全組合員と退職教とが会し、自分の想いを語り合いたいと思います。多数ご参加下さい。

日時：11月5日(土) 13:00~15:00

場所：羽村市 緑ヶ丘会館(五ノ神幼稚園裏) 下図参照

退職組合員と
現職組合員が
初めて集います。
本音で語り合い
ましょう。

